

### Q 公平感のもてる清掃内容に変更を (町内一斉清掃)

A 引き続き公衆衛生推進協議会と協議を行っていく。(三村町長・清代民生部長)



▲昨年の川掃除

**Q1** 河川に入る地区、入らない地区があり不公平感を感じている住民がいる。  
公平感のもてる清掃内容に変更を望む。  
また、高齢化が進む中、河川にまで入ったの草刈りは重労働である。

**A1** 昨年、自治会長会議等で、清掃場所はこれまで通り自治会の判断とするが、「危険な作業をしない」等の申し合わせが行われた。

**Q2** 河川に入って行う清掃を中止することはできないのか。

**A2** 自治会によっては、河川清掃を行うニーズがある。町として全体を止めるというのは地域の実情もあり難しい。  
引き続き、できる範囲で清掃を行うよう周知をお願いするとともに自治会の中でも協議をお願いしていく。

**Q3** 川に葦などが生えないように土砂を取除く浚渫費用を確保できないのか。

**A3** 県が管理する2級河川については、県に対し浚渫要望を積極的に行っていく。

### Q 高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画における重点施策は

A 地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいく。(三村町長・清代民生部長)



山吹 富邦 議員

**Q1** これまでも、認知症や介護予防に対し積極的に取り組んできているが、今後、特に、どのような点に力を入れて行くのか。

**A1** 昨年度から神田地区をモデルに取り組んでいる予防事業を、今年度は他の地域にも拡充させる。  
また、体操リーダーの活動も継続して行うなど、地域において住民が主体となって取り組める予防事業の構築を図る。



▲ゆらっとくま〜リハビリ体操



▲タッチパネルによる物忘れチェック

**Q2** 昨年度神田地区で行われたモデル事業の状況は。

**A2** 地域主体の認知症予防事業で、サロンの参加者を対象に実施した。  
プログラムの開始時に参加者の脳や体の機能をチェックし、5月に2回目のチェックを行った結果、認知症の初期段階に特に低下すると言われている注意力・記憶力が改善し、他の項目でも機能低下が見られず良い結果がでている。



### Q 家庭ゴミの回収

A 「住民に解りやすいルール」に基づく収集を第一とし、これからも住民の負担軽減に努める。(清代民生部長)

**Q1** 廃プラスチック類等の資源ゴミの回収について、平成26年4月から祭日が収集日の場合、翌日か週末までには回収するよう改善されてきたが、今年度より廃止となっているがその理由は。

**A1** 昨年度、資源物の収集日が祝祭日に当たる場合、試験的に週内の他の日に振替えて収集を行ったが、収集日以外にゴミを出すなどの混乱がみられた。  
また、振替日の収集量が、通常時の1割程度と少量であったことなど、振替えることによるデメリットが明らかになり、今年度は、4月末から5月初めにかけて2週続けて祝日となる場合に限り、振替収集を行うこととした。

**Q2** 振替日の収集量が通常時の1割程度と少量であったため、振替えるデメリットが大きいという答弁であったが、これは、ゴミを出したその1割程度の町民にしか認識されていないということではないのか。

**A2** 広報は、「ゴミの正しい出し方」の限られた紙面の中でやっている。

**Q3** 古着について、熊野町では、紐で十字に縛り晴れた日に出すことになっているが、近隣市町では、ビニール袋に入れて出すことができる。雨の日でも出すことができるように、ぜひ対応してほしい。

**A3** 調査し検討して行きたい。

### Q ゴミの長期取り残し

A ゴミパトロールにより、2カ月に一度回収を行っている。(清代民生部長)



立花 慶三 議員

**Q1** 通学路に面した場所でのゴミの取り残しは、教育上良くないと思われるが迅速に対応できないものか。

**A1** 町内のゴミステーションは、地域住民により管理していただいている。  
立地的なことから、他の地区から分別不十分なゴミが持ち込まれることが多く苦情や相談を頂いており、その都度状況を確認し、イエローシールを貼り付けて、自ら撤去を促している。  
長期放置状況が発生している場合があり、ゴミパトロールによって2カ月に1度回収をしている。

著しく状況が悪い場合には、解決に向け地元の人との協同により協議を進めていく。

**Q2** 美観のことだけでなく、教育の中で大切な掃除に対して、大人が、最終的には町が放っておいていいものか。

**A2** 放置されているゴミステーションを見れば、教育上問題があるとは思っている。  
取り残しゴミは、通常2カ月間、自らが持つて帰るのを待たず、地域の人もお手伝い頂きながら対応していくしか方法がない。

